

日本都市学会ニュース NO.35 2013. 2. 28

発行 日本都市学会 〒102-0076 東京都千代田区五番町 12 ドミール五番町 2-032

株式会社 防災都市計画研究所内 TEL : 03-3262-6376/FAX : 03-3263-7053

〈メール〉 info@toshigaku.org 〈ホームページ〉 http://www.toshigaku.org/

郵便振替 00130-0-512255 /三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店 普通口座 0038946

日本都市学会第59回(2012年度)大会が開催されました

日本都市学会第59回大会は、2012年10月26日(金)～28日(日)に、福岡県北九州市の西日本工業大学小倉キャンパス(北九州市小倉北区室町1-2-11)を会場に、「都市の進化」をテーマに下記のスケジュールで開催されました。

大会は、26日午後に、「環境モデル都市北九州市」をテーマとするエクスカージョンからスタートしました。

夕方6時からは小倉リーセントホテル会議室にて理事会を開催しました。

翌27日(土)午前は、9時30分から12時5分まで小倉キャンパスの3つの会場での研究発表Iを行いました。

午後は、13時から戸所隆会長、北村速雄九州都市学会会長の開会挨拶で始まり、13時15分から北橋健治・北九州市長による特別講演『未来に向けた北九州市のまちづくり～「元気発信!北九州」プラン～』の後、13時55分より16時30分までシンポジウム(第1部「北九州市の誕生と発展について」、第2部「北九州市はどこに向かって進むのか」)を開催しました。

16時15分から45分まで日本都市学会賞授与式を行いました。

16時45分から17時5分まで総会を開催し、後述の事業報告・事業計画等を承認いただきました。

18時から会場を小倉リーセントホテルに移して懇親会が行われ、多くの会員や来賓が出席し、なごやかに懇親や情報交換の時間を過ごしました。

翌28日(日)は、前日に引き続いて、3つの会場に分かれて、9時30分から13時25分まで研究発

表IIが行われ、熱心な討議が行われました。

参加者数はシンポジウムも含めて120名、懇親会は67名、エクスカージョンは34名、また研究発表数は41件でした。主催の九州都市学会、共催いただいた北九州市、(公財)西日本産業貿易コンベンション協会、後援いただいた西日本工業大学はじめ関係者各位に心からお礼申し上げます。

2012年度総会報告

総会は、2012年10月27日16時45分から、北村速雄九州都市学会会長を議長に選出して開催され、2011年度事業報告など以下の議案、報告のすべてが原案どおり可決・承認されました。

議案① 2011年度事業報告

議案② 2011年度決算

議案③ 2012年度事業計画

議案④ 2012年度予算

議案⑤ 2013・2014年度会長・監事の承認

議案⑥ 理事の承認

報告① 2012年度日本都市学会賞(奥井記念賞)

報告② 2012年度日本都市学会論文賞

報告③ 日本都市学会第60回大会(案)

報告④ 日本都市学会賞・論文賞・特別賞の選考

報告⑤ 内規の変更

報告⑥ 「新しい都市学を考えるワーキンググループ」の活動

2011年度事業報告

(1) 日本都市学会理事会の開催

・第1回 2011年6月19日(2010年度事業報告・決算案、2011年度事業計画・予算案、第57回

大会報告、第58・59回大会予定、各事務局からの確認事項、学会の財務状況と今後のあり方他)

- ・第2回 2011年9月11日(役員の確認、2010年度決算、2011年度予算案、2011年度日本都市学会賞の決定、第58・59回大会予定、各事務局からの確認事項、新しい都市学を考えるWG他)
- ・第3回 2011年11月4日(総会提出議案の決定、第58回大会直前確認事項、第59回大会予定、各事務局からの確認事項、新しい都市学を考えるWG他)

(2) 日本都市学会常任理事会の開催

- ・第1回 2012年3月25日(2011年度決算見込み、2012年度事業計画・予算案等、第58回大会報告、第59・60回大会予定、各事務局からの確認事項、新しい都市学を考えるWG他)

(3) 日本都市学会賞(奥井記念賞)等の選定

- ・2011年4月30日 推薦締め切り
- ・2011年6月19日 2010年度まちづくり賞選考委員会開催、同日第1回理事会において決定
- ・2011年9月11日 選考委員会開催、同日第2回理事会において決定
- ・2011年11月5日 大会において授賞式

(4) 編集・学術委員会の開催

- ・第1回 2011年11月 編集作業の確認等
- ・第2回 2011年12月 担当委員および査読者の決定等

(5) 日本都市学会第58回大会の開催

- ・開催日時 2011年11月4日・5日・6日
- ・開催学会 東北都市学会
- ・開催都市 福島県福島市
- ・開催テーマ 「震災と持続可能な都市づくり」

(6) 日本都市学会総会の開催

- ・2011年11月5日

(7) 日本都市学会年報の発行

- ・VOL.44「横断国土軸と都市の再生」(2011年5月発行)

(8) 日本都市学会ニュース・大会プログラムの発

行とホームページのメンテナンス

- ・ニューズレターNO.32 2011年7月
- ・第58回大会プログラム 2011年10月
- ・ニューズレターNO.33 2012年2月

(9) 新しい都市学を考えるWG

- ・新しい都市学を考える必要性を協議し、総会・ニュース等を通じて会員の参加・協力を依頼した。

2011年度決算

(自2011年4月1日 至2012年3月31日)

<一般会計>

収入の部

(円)

科目	予算	決算
学会会費(当該年度分)	2,000,000	2,021,400
学会会費(過年度分)	306,000	306,000
雑収入	700,000	646,712
仮受金	0	34,622
前年度繰越金	510,968	510,968
計	3,516,968	3,519,702

支出の部

(円)

科目	予算	決算
大会関係費	350,000	350,420
理事会・常任理事会費	950,000	945,531
編集・学術委員会関係費	200,000	94,864
年報関係費	1,150,000	998,698
(VOL.44)	(1,050,000)	(961,786)
(VOL.45)	(100,000)	(36,912)
学会賞関係費	250,000	95,395
事務局経費	450,000	452,078
備品費	10,000	0
雑費	60,000	525
予備費	96,968	0
計	3,516,968	2,937,511

収入-支出 = 3,519,702円 - 2,937,511円

=582,191円(次年度繰越金)

<一般会計正味資産>

資産 (2012年3月31日現在残高) (円)

三菱東京UFJ銀行市ヶ谷支店 (0038946)	454,191
郵便口座 (00130-0-512255)	128,000
計	582,191

負債 : 負債なし

2012年度事業計画

- (1) 日本都市学会理事会の開催
 - ・第1回 2012年6月17日 (2011年度事業報告・決算案、2012年度事業計画・予算案、第58大会報告、第59・60回大会予定、各事務局からの確認事項、WG他)
 - ・第2回 2012年9月9日 (2011年度決算、2012年度事業計画・予算案、2012年度日本都市学会賞の決定、第59・60回大会予定、各事務局からの確認事項、WG他)
 - ・第3回 2012年10月26日 (総会提出議案の決定、第59回大会直前確認事項、第60回大会予定、各事務局からの確認事項、WG他)
- (2) 日本都市学会常任理事会の開催
 - ・第1回 2013年3月24日 (2012年度決算見込み、2013年度事業計画・予算案等、第59回大会報告、第60・61回大会予定、各事務局からの確認事項、WG他)
- (3) 日本都市学会賞 (奥井記念賞) 等の選定
 - ・2012年4月30日 推薦等締め切り
 - ・2012年9月9日 選考委員会開催、同日第2回理事会において決定
 - ・2012年10月27日 大会において授賞式
- (4) 編集・学術委員会の開催
 - ・第1回 2012年10月27日 編集作業の確認等
 - ・第2回 2012年12月 担当委員および査読者の決定等
- (5) 日本都市学会第58回大会の開催
 - ・開催日時 2012年10月26日・27日・28日
 - ・開催学会 九州都市学会
 - ・開催都市 福岡県北九州市
 - ・開催テーマ 「都市の進化」

- (6) 日本都市学会総会の開催
 - ・2012年10月27日
- (7) 日本都市学会年報の発行
 - ・VOL.45 「震災と持続可能な都市づくり」 (2012年5月発行)
- (8) 日本都市学会ニュース・大会プログラムの発行とホームページのメンテナンス
 - ・ニューズレターNO.34 2012年7月7日
 - ・第59回大会プログラム 2012年9月9日
 - ・ニューズレターNO.35 2013年2月28日

2012年度予算

(自2012年4月1日 至2013年3月31日)

<一般会計>

収入の部 (円)

科目	2011年度	2012年度
学会会費 (当該年度分)	2,021,400	2,000,000
学会会費 (過年度分)	306,000	0
雑収入	646,712	700,000
仮受金	34,622	0
前年度繰越金	510,968	582,191
計	3,519,702	3,282,191

支出の部 (円)

科目	2011年度	2012年度
大会関係費	350,420	350,000
理事会・常任理事会費	945,531	650,000
編集・学術委員会関係費	94,864	100,000
年報関係費	998,698	1,150,000
(VOL. 44)	(961,786)	(1,050,000)
(VOL. 45)	(36,912)	(100,000)
学会賞関係費	95,395	150,000
事務局経費	452,078	450,000
備品費	0	10,000
雑費	525	60,000
名簿作成費用	0	0
予備費	0	362,191
計	2,937,511	3,282,191

2012年度日本都市学会賞選考委員会 報告

2012年度日本都市学会賞選考委員会は、2012年9月9日(日)午前11時から東京駅八重洲口近くの貸会議室において開催され、2012年度日本都市学会賞(奥井記念賞)として、稲垣稜氏の著書、2012年度日本都市学会論文賞として、小畑和也氏と式王美子氏と矢倉正貴氏の論文がそれぞれ選考されました。受賞理由は後述します。

2012年度第2回理事会報告

第2回理事会は、2012年9月9日(日)午後2時から、東京駅八重洲口近くの貸会議室において開催され、戸所会長はじめ理事、常任理事が出席し、①2011年度事業報告・決算/②2012年度事業計画・予算/③第59回大会準備/④第60回大会/⑤編集・学術委員会(論文審査)/⑥年報発行予定/⑦学会賞の選考/⑧学会賞の応募規定(内規)の変更/⑨会長選挙の結果/⑩その他(次年度以降の事務局体制、新しい都市学を考えるワーキンググループ、理事会名簿)の議題について審議がなされました。

議題①②については、本部案が確認の上承認されました。監査より、分散事務局の精算方法等の改善提議を受け、検討することとなった。

議題③については、大会事務局(九州)より大会プログラムと準備状況について報告があり了承されました。

議題④については、大会事務局(中四国)より大会の準備状況について報告があり了承されました。

議題⑤については、論文審査担当事務局から論文審査のスケジュール案の報告があり了承されました。

議題⑥については、年報担当事務局から年報45号の会計報告と総括等の報告があり了承されました。

議題⑦については、選考委員会より推薦のあった学会賞(奥井記念賞)を1点、論文賞を3点、をそれぞれ承認・決定しました。

議題⑧については、学会賞事務局より、学会賞の応募規定(内規)の変更案の提案があり、条文の一

部修正を決議しました。

議題⑨については、会長選挙結果の報告があり了承されました。

議題⑩については、次年度以降の事務局体制の報告があり了承されました。

2012年度第3回理事会報告

第3回理事会は、2012年10月26日(金)午後18時から20時まで、小倉リーセントホテルで開催され、戸所会長はじめ理事、常任理事が出席し、①総会提出議案/②第59回大会準備の当日最終確認/③第60回大会準備/④論文審査予定/⑤年報発行予定/⑥2012年度学会賞・論文賞・特別賞/⑦2013年度学会賞選考委員会の予定/⑧その他(「新しい都市学を考えるワーキンググループ」)の議題について審議がなされました。

議題①については、議案を確認・修正の上、最終承認されました。報告事項につきましても確認・修正の上、最終了承されました。

議題②については、大会当日の最終確認が行われました。

議題③については、大会事務局(中四国)より大会テーマなどが報告され了承されました。

議題④については、論文審査担当事務局から論文審査のスケジュール案について報告があり了承されました。

議題⑤については、年報担当事務局から年報発行のスケジュール案と予算案について報告があり了承されました。

議題⑥⑦については、学会賞担当事務局から2012年度事業報告、2012年度論文賞選考結果、授賞式次第、及び2013年度スケジュールについて報告があり了承されました。

議題⑧については、ワーキンググループより、大会でのブース展示について報告があり了承されました。

2013・14年度会長・監事決まる

日本都市学会会則第13条「会長および監事は理事

会において推薦し、総会の承認を受ける。」および内規3「日本都市学会会長の選出方法について」に基づき、日本都市学会理事（会長、常任理事、監事を除く）を選挙人とし、日本都市学会個人会員を被選挙人とする選挙を実施した。その結果にもとづき、次期2013・14年度日本都市学会会長および同期監事を、2012年度第3回理事会において以下の通り推薦し、2012年度総会の承認を得て決定いたしました。

会長 戸所 隆（関東）

監事 高山 正樹（近畿）

監事 佐藤 直由（東北）

2013・14年度事務局担当支部の決定

2013年4月から2015年3月まで、会則第3条に定める本部事務局を中部都市学会が、また年報編集事務を関東都市学会が、論文審査事務を九州都市学会が、学会賞事務を中四国都市学会が担当することになりました。

2013・14年度編集・学術委員の決定

内規8「日本都市学会編集・学術委員会設置要項」に基づき、2008年度第3回理事会で以下のように選任されました。（敬称略）

林上（都市地理学・中部都市学会）、平篤志（経済地理学・中四国都市学会）、森傑（都市計画学・北海道都市学会）、竹内伝史（都市交通、交通政策・中部都市学会）、佐藤直由（都市社会学・東北都市学会）、河藤佳彦（都市経済学、地域経済学・関東都市学会）。

学会賞の応募規定（内規）の一部変更

学会賞の応募規定（内規）を以下のとおり一部変更いたしましたので、ご確認ください（下線部）。

<変更前>

5 日本都市学会賞（奥井記念賞）（内規）

（表彰の対象）

第3条 表彰の対象は、日本都市学会個人会員の著書（共著を含む）とする。

<変更後>

5 日本都市学会賞（奥井記念賞）（内規）

（表彰の対象）

第3条 表彰の対象は、日本都市学会個人会員の著書（共著を含む）とする。共著の場合、著者の全員が日本都市学会個人会員であること。また、過去に受賞した著者（共著を含む）を含む著書は対象としない。

2012年度日本都市学会賞等決まる！

2012年度日本都市学会賞（奥井記念賞）、論文賞、特別賞（学術共同賞）は、2012年度第2回理事会において以下の通り決まりました。

授賞式は2012年10月27日、日本都市学会北九州大会の場で行われ、賞状と記念品が手渡され、その後各受賞者から挨拶がありました。

○日本都市学会賞（奥井記念賞）

（受賞図書）稲垣稜著『郊外世代と大都市圏』（ナカニシヤ出版、2011年10月）、近畿都市学会推薦。

（受賞理由）これまで大都市圏の人口膨張を支えて来た郊外地域は、流入第一世代から当該地域で生まれ育った第二世代の時代になっている。しかもこれまでのように膨大な流入人口を收容するためにすべてが設計される時代ではなくなっている。これまでも産業（とくに製造業）移転に伴う大都市圏郊外の変容に関する研究などは多々あったものの、急速に宅地化し、さらに経年変化を遂げた郊外地域の住民の動向に焦点を当てた研究は少なかった。

本書はそうした郊外居住第二（以降）世代を「郊外世代」とし、その就業行動、とくに郊外の地元でのパートタイムなど非正規労働を含むサービス業従事に焦点を当てた研究であり、地道にこのテーマを追ったものとしてオリジナリティが高く評価される。

一方でサンプル数の少なさ、「郊外世代」のあいまいさとその代表性、さらに郊外人口の多くが地元という局地就業をしているわけではないことを踏まえた大都市圏としての分析など、本研究の完成度を高める余地は残されている。

本委員会は、同書が独創的なテーマに意欲的に取

り組み一定の成果を得た書であること、今後の研究の発展が期待されること、以上を総合的に勘案して日本都市学会賞(奥井賞)にふさわしいと判断した。

○日本都市学会論文賞

(1) (受賞論文) 小畑和也著「地方都市における都市型産業の創出プロセス—岐阜県大垣市のソフトピアジャパン/IAMASを事例として—」、近畿都市学会『都市研究』第10号、2010年12月発行。小畑氏、1974年生まれ、岐阜市役所勤務、近畿都市学会所属。

(受賞理由) 小畑論文は、地方都市の産業振興策において都市型産業集積の創出が可能かどうか問われてきたが、ソフトウェア産業のインキュベーター機能を形成することに成功した大垣市のソフトピアジャパンを事例に、当該機能の創出の過程とその要因を開発のクロノロジーと関係者からの聞き取り調査などから明らかにするとともに、新しい学説の成果などを取り入れた考察結果は、地方都市の今後の産業振興策に示唆するところが大きく、日本都市学会論文賞に値する論考と評価する。

(2) (受賞論文) 式王美子著「住居における「ロサンゼルス都市圏における新来外国人の中心都市居住傾向」、日本都市学会『日本都市学会年報』第43号、2010年5月。式氏、1973年生まれ、立命館大学勤務、近畿都市学会所属。

(受賞理由) 式論文は、バージェスの古典的都市空間論以来、移民の大都市圏の定住先は都心周辺部と理解されてきたが、ロサンゼルス都市圏におけるアジア系移民の定住先は都心部と郊外を指向することを定量的に明らかにした点はオリジナリティの高い論考と評価できる。さらに、その理由として、新来外国人を受け入れるエスニックコミュニティはすでに都心周辺部に限定されない状況にあるとする新しい知見を提示した点で、日本都市学会論文賞に値する論考と評価する。

(3) (受賞論文) 矢倉正貴著「京都市都心部におけるマンション立地と居住者特性」、近畿都市学会『都市研究』第10号、2010年12月発行。矢倉氏、1985年生まれ、国土交通省国土地理院勤務(発行時点では奈良大学大学院生)、近畿都市学会所属。

(受賞理由) 矢倉論文は、京都市における人口の都市回帰現象を都心部でのマンション開発に要因を求め、GISを活用した詳細なマンションの立地分析とマンション居住者の特性を大量のアンケート調査により把握し、都心居住者の居住地選好の特徴を定量的に分析した点は高く評価できる。同時に、都心部の景観保護の議論においても資料的価値を有するものであり、日本都市学会論文賞に値する論考と評価する。

2013年度日本都市学会賞(奥井賞)・論文賞・特別賞を募集します!

2013年度日本都市学会賞(奥井記念賞)・論文賞・特別賞(学術共同研究賞、まちづくり賞)を募集します。

学会賞は、各地域都市学会で2013年4月30日までに推薦著作をとりまとめ、中四国都市学会内の学会賞担当事務局までお送り下さい。

対象は、日本都市学会会員の著作(共著を含む)等で、以下の期間に刊行等されたもの。

- ・奥井記念賞：2011年1月1日から2012年12月31日の2年間
- ・論文賞：2011年1月1日から2011年12月31日の1年間
- ・特別賞(学術共同研究賞、まちづくり賞)：2010年1月1日から2012年12月31日の3年間

各地域都市学会で3点以内に絞って推薦された著書から、9月上旬開催予定の選考委員会で2点以内の候補を選考し、その報告にもとづき、9月上旬の理事会で決定、大会で賞状および記念品が贈呈されます。

また、学会賞の詳細、並びに、論文賞・特別賞につきましては、学会ホームページをご覧ください。

第60回大会は中四国(高松市)で開催予定! テーマは「地方都市と国際化・国際交流」(案)!

第60回大会(2013年度)は、中四国都市学会が

担当し、2013年10月25日(金)～27日(日)に、香川県高松市で「地方都市と国際化・国際交流」(案)をテーマに開催する予定です。ふるってご参加ください。

詳細はホームページで追って連絡してまいります。学会員の皆様はスケジュールの調整をよろしくお願いいたします。

2012年度日本都市学会役員(2012年度総会時)

【会長】戸所隆(関東)

【支部会長理事】日野正輝(東北)、井上繁(関東)、林上(中部)、山田浩之(近畿)、寺谷亮司(中四国)、北村速雄(九州)

【支部選出理事】森傑(北海道)、吉野英岐(東北)、大内田鶴子(関東)、浦野正樹(関東)、高田弘子(中部)、高山正樹(近畿)、久隆弘(近畿)、山下博樹(中四国)、外井哲志(九州)

【常任理事】越沢明(北海道)、松本行真(東北)、土居洋平(関東)、吉川忠寛(関東)、熊田俊郎(関東)、磯部友彦(中部)、小長谷一之(近畿)、山崎健(近畿)、由井義通(中四国)、堤昌文(九州)

【監事】井澤知旦(中部)、佐藤直由(東北)

地域都市学会事務局一覧

【北海道都市地域学会(連絡先)】

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1
札幌大学女子短期大学部経営学科小山研究室内
TEL&FAX 011-852-9342
<e-mail> koyama-s@sapporo-u. ac. jp

【東北都市学会】

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾30
福島工業高等専門学校コミュニケーション情報
学科松本行真研究室内
TEL 0246-46-0850
<e-mail> matsumoto. m@fukushima-nct. ac. jp

【関東都市学会】

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20
東洋大学社会学部社会学科 西野淑美研究室内
Tel/Fax 03-3945-7453

<e-mail> y_nishino@toyo. jp

【中部都市学会】

〒487-8501 春日井市松本町1200
中部大学人文学部大塚俊幸研究室内
TEL 0568-51-9107
<e-mail> chubutoshi@isc. chubu. ac. jp

【近畿都市学会】

〒631-8502 奈良市山陵町1500
奈良大学文学部地理学教室(酒井研究室)内
TEL&FAX 074-241-9539
<e-mail> info@kintoshi. org

【中四国都市学会】

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1
広島大学大学院教育学研究科社会認識教育学
研究室内 TEL&FAX 082-424-6804
<e-mail> yyui@hiroshima-u. ac. jp

【九州都市学会】

〒800-0394 福岡県京都郡苅田町新津1-11
西日本工業大学環境都市デザイン工学科内
TEL 0930-23-1491/FAX 0930-24-7900
<e-mail> hayakawa@nishitech. ac. jp

日本都市学会分担事務局一覧(総会時)

【日本都市学会・本部事務局】

〒102-0076 東京都千代田区五番町12 ドミール五
番町2-032 株式会社 防災都市計画研究所内
TEL 03-3262-6376/FAX 03-3263-7053
<e-mail> info@toshigaku. org

担当常任理事(事務局長):吉川忠寛

担当常任理事:熊田俊郎

【論文審査(編集・学術委員会)担当事務局】

〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1 広島大学
大学院教育学研究科社会認識教育研究室内
TEL&FAX 082-424-6804
<e-mail> yyui@hiroshima-u. ac. jp

担当常任理事:由井義通

【年報担当事務局】

年報(編集)

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第
2ビル6F 大阪市立大学大学院創造都市研究科
都市政策専攻 小長谷一之 宛
<e-mail> nenpo1@kintoshi. org

担当常任理事:小長谷一之

年報(刊行)

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11

神戸大学大学院人間発達環境学研究科人間環境学
専攻山崎研究室内

TEL/FAX 078-803-7778

<e-mail> nenpo2@kintoshi.org

担当常任理事: 山崎健

【学会賞担当事務局】

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾 30

福島工業高等専門学校コミュニケーション情報
学科松本行真研究室内

TEL 0246-46-0850

<e-mail> matsumoto.m@fukushima-nct.ac.jp

担当常任理事: 松本行真